

# 小金井 市民 オーケストラ

# 42<sup>nd</sup>

ベートーヴェン: 劇音楽「コリオラン」序曲 Op.62  
フォーレ: 組曲「ペレアスとメリザンド」Op.80  
ブラームス: 交響曲第2番ニ長調Op.73

指揮: 工藤俊幸

国立音楽大学客員教授

2025年5月18日(日)

13:30 開場・14:00 開演

小金井 宮地楽器ホール  
(小金井市民交流センター)

大ホール

JR中央線 武蔵小金井駅南口正面

全席自由 1,000円

連絡先 <http://www.koganeiorchestra.jimdo.com/>

主催: 小金井市民オーケストラ

後援: 小金井市・小金井市教育委員会

NPO法人小金井市文化協会

協賛: 小金井さくらロータリークラブ



2025.5.24~6.1 第13回小金井市民文化祭  
「芸術文化フェスティバル2025」が開催されます!

## 指揮：工藤俊幸



1966年山形県に生まれる。国立音楽大学音楽学部作曲学科卒業。桐朋学園大学音楽学部オーケストラ研究科指揮専攻修了。指揮を崎田俊治、黒岩英臣、飯守泰次郎各氏に、作曲を増田宏三、島岡譲両氏に師事。1992年オーディションで選ばれ仙台フィル副指揮者に就任。外山雄三音楽監督のもと、1996年までその任を務める。その後一年間ベルリン・ドイツ・オペラで研修。帰国後は全国各地のプロオーケストラを指揮する傍ら、合唱指揮者としても高い評価を得ている。2016年より国立音楽大学音楽研究所公演としてバーンスタイン「ピーターパン」をはじめ数々の20世紀アメリカ音楽の日本初演を果たす。佐藤聰明作品を指揮したCD「仄かなる闇」をカメラータより発売。2020年NHK連続テレビ小説「エール」では指揮者役でドラマ出演。国立音楽大学客員教授

### 【楽曲紹介】

「コリオラン」序曲はベートーヴェンが1807年に作曲した楽曲で、ウィーンの劇作家コリンの戯曲に感動したベートーヴェンが劇作家に献呈したものです。紀元前5世紀のローマの英雄コリラヌスは、軍功を上げ、市民から支持されていましたが、政治的な違いからローマを離れ、他国の軍隊を指揮してローマに攻め込みました。母と妻に説得されたコリラヌスは軍を引きますが、結局は失意のうちに死んでいきます。ベートーヴェンはコリラヌスの苦悩に共感してこの曲を作曲したそうです。

フォーレの組曲「ペレアスとメリザンド」も劇音楽で、「青い鳥」のお話で有名なメーテルリンクの戯曲に曲を付けることを依頼されました。泉のほとりで美しいメリザンドに出会ったゴローは、彼女を連れ帰って妻にしますが、メリザンドは弟ペレアスと恋に落ちます。懐妊した妻と弟の関係を知った兄は、弟を殺害、妻は出産した直後に死んでしまいます。しかし生まれた子供は確かに兄の子どもでした。

ブラームスの交響曲第2番は、作曲に20年以上を要した第1番の翌年、1877年にわずか3ヶ月で書かれています。1番に比べ、のびのびとした楽曲で、何かほっとするような曲です。第1楽章冒頭の「レードーレ」という音型が全曲を統一する基本動機になっています。チェロが奏でる第二主題は嬰へ短調の「ブラームスの子守歌」。第2楽章は漂うような旋律もった抒情的な音楽で、第3楽章は牧歌的な音楽とリズムカルな音楽が交互に入れ替わります。第4楽章の冒頭は、ささやくような静かな音型で始まり、突然、急迫的な音楽に変わります。その後には朗々と響き渡るメロディーが続き、感動的に終わります。「ブラームスの田園交響曲」とも呼ばれるこの曲、ぜひ最後までお楽しみください！

## 管弦楽：小金井市民オーケストラ Koganei Civic Orchestra



1982年(昭和57年)、元東京フィルハーモニー交響楽団ヴァイオリン奏者の故・椎野謙一郎氏を中心に、小金井市内在住・在勤の音楽愛好家により創設。現団長は元読売日本交響楽団ファゴット奏者の越康寿氏。毎週日曜日、栗山公園健康運動センター(東小金井)を拠点に活動。小金井市民交流センター(宮地楽器ホール)のこけら落とし公演となった「小金井市文化協会創立20周年記念演奏会」、「3.11東日本大震災メモリアルコンサート」、小金井市民による「第九特別演奏会」等数々の名演を行っている。

**団員募集！(弦楽器全般、打楽器) 見学ご希望の方はHPよりご連絡ください！**

HP <http://www.koganeiorchestra.jimdo.com/>